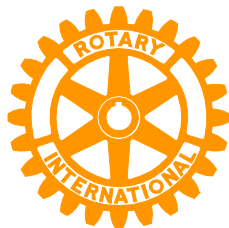


Rotary



世界への
プレゼントになろう

第 57 巻第 7 号 通巻第 2702 号

第 2703 回 通常例会

2015 年 (平成 27 年) 8 月 18 日

12 : 30 点鐘 東金商工会館 4 階ホール

2015 ~ 2016 年度

国際ロータリーテーマ

世界へのプレゼントになろう

国際ロータリー会長 K. R. ラビンドラン

第 2790 地区ガバナー 櫻 木 英一郎

第 6 分区ガバナー補佐 土 屋 俊 夫

東金ロータリークラブ会長 鈴 木 康 道

〃 幹事 並 木 孝 治

〃 広報委員長 小久保 良 行

東金ロータリークラブ 概要

Togane RC Information

創 立 1959 年 9 月 15 日

R I 承認 1959 年 10 月 17 日

例会日 火曜日 12:30 ~ 13:30

例会場 東金商工会館 4 階

Makeup fee ¥2,000

WEB <http://www.togane-rc.jp/>

事務所 〒283-0068

千葉県東金市東岩崎 1-5

東金商工会議所内

TEL 0475-52-1101(代)

FAX 050-3730-2559

E-mail info@togane-rc.jp



Program

開会宣言・点鐘	鈴木 康道 会長
歌	「手に手つないで」
四つのテスト唱和	並木 孝治 幹事
お食事	かくじゅう
会長挨拶	鈴木 康道 会長
幹事報告	並木 孝治 幹事
委員会報告	
卓話	
ニコニコBOX発表	親睦委員会
出席報告	管理運営委員会
閉会宣言・点鐘	鈴木 康道 会長

8 月「会員増強・新クラブ結成推進月間」
“Membership and New Club Development Month”

第 2702 回 例会の記録 <8 月 11 日>

会長挨拶



鈴木 康道 会長

大変お暑い中お集まりありがとうございます。

いま、広島・長崎とテレビをつければ世界平和を願い人々の話題、忘れるな、と。70年経った今、誰のおかげで今いるのか、戦争体験者が少なくなり、原爆被爆者もほとんどが80歳以上の現状です。私はギリギリ大東亜戦争の勃発の年に生まれ、終戦間際の恐怖感だけが身に染みんでいます。庭先の防空壕へ親と一緒に駆け込むときの悲鳴、「これが最後だ」という言葉が頭に残っています。そのころのことを思えば、戦争体験者から直に戦争体験を話してくれたことを思い出します。戦後復員する方、あるいは捕虜、いろんな状態で戦後処理が行われましたが、その頃物がなかった。食べ物もなかった。農家の方はなんとかして自給自足ができましたが、それ以外の方は闇米を食べるとか、いろんなことをして命をつないできた。そういう話がたくさんあります。私の友人の父は検事をやっており、人を裁く

ものが闇米を食ってはならぬ、と栄養失調で死んでしまったそうです。頑なに決まりを守る、ということも、自分の命を捨ててまでもそれを貫いた方が昔はいました。困難な時代を我々の先輩が日本を再興するために努力してきた。それで今日がある、ということをお若い人に伝えるべきです。しかし、聞く耳を持たぬ人が増え、気が付けば今の子供を育てている親がすでにそういうことすら眼中にない。飽食の時代、ものがあふれている時代に、ありがたみを感じていない。物の価値が訳が分からない状態になっている。そう思うと、ロータリークラブであらゆるものの神髄、根幹を勉強する機会を与えられたと思えば、私もロータリーに入っていなかったらどうだったろうか、と自問自答しています。

8月7日に東金市長の志賀さんが関東一都六県の市長会の会長になられたということで祝賀会がありました。発起人代表が我々ロータリーの先輩である三宅英雄元商工会議所会頭です。蓬萊閣に有志を集め、ロータリアン、ロータリーの先輩もいらっしゃいました。志賀直温さんが関東の代表ということで、これからは大臣とも直に話せるまでの地位になったそうでございます。その会に参加し、大勢の方がお見えになりましたが、「東金市をよくする会」という会のメンバーがほとんどで、八鶴湖を中心に東金の開発を頑張っています。三宅さんが始めてから10年くらいになりま

すでしょうか？4~5 百万円のお金をカンパで集め、大きなお金のかかる工事をしています。その会を支える「東金市をよくする会」の方が大勢お見えでした。その中で、長期政権というか長い間同じ人が姿勢を預かることのメリット・デメリットが議論になりました。こういう時期に東金が前に出なければならぬ、ということで皆さん力が入った論議をしていました。三宅英雄さんは千葉東・地方創生まちづくり推進連絡協議会の会長をなさっています。本当にタイムリーなことで、三宅さんのこれまでの努力や、ロータリーに対する愛情、この先も我々のために心を砕いてくださる先輩がいると思うと、心強い次第でございます。

幹事報告



並木 孝治 幹事

- 1 青少年公開留学生募集のお知らせです。高校生親善大使として留学してみませんか？ということです。
- 1 米山梅吉記念会より賛助会募集のお知らせが来ています。
- 1 インターアクトの年報が来ております。

- 1 22日(土) やっさフェスティバル清掃、清掃後の食事は鮎正さんです。

委嘱状伝達



澤村昌樹会員

(副 SAA、親睦活動委員、ロータリー財団委員)



中村隆則会員

(理事、クラブ奉仕委員長、会員増強委員)



岡本秀男会員

(理事、管理運営委員長、クラブ研修委員)



古川秀夫会員
(青少年奉仕委員長、会員増強委員)



岡本秀男会員

みなさんこんにちは。

私は今年度クラブ管理委員長となり、年間スケジュールを幹事とともに作っております。皆さまにまだスケジュールをお示しできず申し訳ございません。

現在、予定表を作成しております。これには会員卓話と外部卓話の二通りが主になります。中に研修会を混ぜながら計画をしたいと考えています。卓話はなかなか新しいお話ができなくて、とご苦労があたりだと思えます。できれば、皆さんの会社のことや新聞紙上のことなど 30分程度ですが、会員卓話を中心に進めていければと思っています。

外部卓話については、ぜひお知り合いをご紹介いただければお願いに上がります。

さて、ロータリー手続要覧を見ました。クラブ管理はどんなことをするのかということ調べてみました。この該当箇所を朗読させていただきます。

クラブ管理委員会は、以下の責務がある。

- 1 クラブを効果的に運営するための活動を行う。クラブ幹事が出席を記録することを援助する。プログラム・特別プログラムを計画する。

委員会報告



安藤正義 ロータリー財団委員長

お手元にロータリー財団より確定申告用領収書と、寄付者の皆様へという文書が届いていると思います。この寄付金領収書の下部を確定申告の際にお使いください。ガバナー月信8月号にロータリー財団寄付ということで掲載されています。その方は領収書の金額が大きい額になります。数年前よりロータリー財団が公益財団法人になり、寄付金控除が認められました。二通りの方法がありますので、有利な方を選択して申告をしてください。寄付をよろしく願いいたします。

卓話

Ⅰ クラブ会員間の親睦を深める。

Ⅰ クラブ会報を作る。

ほとんどの業務はクラブ管理で行うようです。例会の年間スケジュールである卓話をやればよいのかと思っていたのですが、クラブ管理委員会は中心をなす委員会だと感じました。

ロータリー精神がどういうものか、というのがこの中に書いてありますので読ませていただきます。

社会奉仕活動に対する方針

社会奉仕に関する 1923 年の声明

次の声明は 1923 年国際大会で採択され、以後の国際大会で改正されたものである。

ロータリーにおいて社会奉仕とは、ロータリアンのすべてがその個人生活、事業生活、および社会生活に奉仕の理想を適用することを奨励、育成することである。

この奉仕の理想の適用を実行することについては、多くのクラブが会員による奉仕にその機会を与えるものとして、さまざまな社会奉仕活動を進めてきている。以下に掲げる諸原則は、ロータリアンおよびロータリー・クラブの指針として、また、社会奉仕活動に対するロータリーの方針を明確に表すものとして適切であり、また管理に役立つものであることを認め、これを採用するものである。

1) ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕「超我の奉仕」の哲学であり、これは、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践的な倫理原則に基づくものである。

2) 本来ロータリー・クラブは、事業および専門職務に携わる人の代表として、ロータリーの奉仕の哲学を受け入れ、次の四つのことを実行することを目指している人々の集まりである。まず第 1 に、奉仕の理論が職業

および人生における成功と幸福の真の基礎であることを団体で学ぶこと。第 2 に、自分たちのあいだにおいても、また地域社会に対しても、その実際例を団体で示すこと。第 3 に、各人が個人としてこの理論をそれぞれの職業および日常生活において実践に移すこと。そして第 4 に、個人として、また団体としても大いにこの教えを説き、その実例を示すことによって、ロータリアンだけでなく、ロータリアン以外のすべての人々が、理論的にも実践的にも、これを受け入れるように励ますことである。

(中略)

4) 奉仕するものは行動しなければならない。従って、ロータリーとは単なる心構えのことをいうのではなく、また、ロータリーの哲学も単に主観的なものであってはならず、それを客観的な行動に表さなければならない。そして、ロータリアン個人もロータリー・クラブも、奉仕の理論を実践に移さなければならない。そこで、ロータリー・クラブの団体的行動は次のような条件の下に行うように勧められている。いずれのロータリー・クラブも、毎年度、何か一つの主だった社会奉仕活動を、それもなるべく毎年度異なっていて、できればその会計年度内に完了できるようなものを、後援することが望ましい。この奉仕活動は、地域社会が本当に必要としているものに基づいたものであり、かつ、クラブ会員の一致した協力を必要とするものでなければならない。これは、クラブ会員の地域社会における個々の奉仕を奨励するためにクラブが継続的に実施しているプログラムとは別に行われるべきものとする。

5) 各ロータリー・クラブは、クラブとして関心があり、またその地域社会に適した社会奉仕活動を自主的に選ぶことについて絶対的な権利をもっている。しかし、いかなるクラブも、ロータリーの綱領を無視したり、ロータリー・クラブ結成の本来の目的を危うくするような社会奉仕活動を行ってはならない。そして RI は、一般的な奉仕活動を研究し、標準化し、推進し、これに関する有益な示唆を与えることはあっても、どんなクラブのどんな社会奉仕活動にせよ、それを命じたり禁じたりすることは絶対にしてはならないものとする。

6) 個々のロータリー・クラブの社会奉仕活動の選択を律する規定は別に設けられていないが、これに関する指針として以下の準則が推奨されている。

a) ロータリーの会員の数には限りがあるので、ロータリー・クラブは、市民全体の積極的な支持なくしては成功しえないような広範囲の社会奉仕活動は、他に地域社会全体のために発言し、行動する適切な市民団体などの存在しない土地の場合に限り、これを行うこととすべきであり、商工会議所のある土地では、ロータリー・クラブはその仕事の邪魔をしたり、横取りをしたりすることのないようにしなければならない。しかし、ロータリアンとしては、奉仕を誓い、その理念の教えを受けた個人として、その土地の商工会議所の会員となって活動すべきであり、また、その土地の市民として、他の善良な市民と一緒に、広くすべての社会奉仕活動に関与し、その能力の許す限り、金銭や仕事の上でその分を果たすべきである。

b) 一般的に言って、ロータリー・クラブは、どんな立派な事業であっても、クラブがその遂行に対する責任の全部または一部を負う用意と意思のない限り、その後援をしてはならない。

c) ロータリー・クラブが奉仕活動を選ぶ場合に宣伝をその主たる目標としてはならないが、ロータリーの影響力を拡大する一つの方法として、クラブが立派に遂行した有益な事業については正しい広報が行われるべきである。

d) ロータリー・クラブは、仕事の重複を避けるようにする必要があり、総じて、他に機関があり、それによって既に立派に行われている事業に乗り出すようなことをしてはならない。

e) ロータリー・クラブの奉仕活動は、なるべく現存の機関に協力する形で行うことが望ましいが、現存機関の設備や能力が目的の遂行に不十分である場合には、必要に応じ、新たに機関を設けることにしても差し支えな

い。ロータリー・クラブとしては、新たに重複した機関をつくるよりも、現存の機関を活用することのほうが望ましい。

f) ロータリー・クラブはそのすべての活動において、宣伝者として優れた働きをし、多大の成功を収めている。ロータリー・クラブは地域社会に存在する問題を見つけ出すことはしても、それがその地域社会全体の責任にかかわるものである場合には、単独でそれに手を下すようなことはしないで、他の人々にその解決の必要を悟らせる努力をし、地域社会全体にその責任を自覚させて、この仕事がロータリーだけの責任にならないで、本来その責任のある地域社会全体の仕事になるようにしている。また、ロータリーは、事業を始めたり、指導したりするが、一方、当然それに関心をもっていると考えられるほかのすべての団体の協力を得るように努力すべきであり、そして、当然ロータリー・クラブに帰すべき功績であっても、それに対する自分のほうの力を最小限度に評価して、そのすべてを協力者の手柄にするようにしなければならない。

g) クラブがひと固まりとなって行動するだけで足りるような事業よりも、広くすべてのロータリアンの個々の力を動員するもののほうがロータリーの精神によりかかっていると見える。それは、ロータリー・クラブでの社会奉仕活動は、ロータリー・クラブの会員に奉仕の訓練を施すために考えられたいわば研究室の実験としてのみこれを見るべきであるからである。

『2007年手続要覧』P84-86から



ニコニコ BOX

昨日 大変に有頂天になったことがありました。 鈴木康道 会長

欠席・Makeup の連絡は、前日までに（緊急の場合は当日 10 時まで）事務局宛に、電話・FAX・Eメールにてお願いします。メーキャップ先への事前連絡もお忘れなく。

電話 0475-52-1101 / FAX 050-3730-2559
Email: info@togane-rc.jp

出席率 8月11日

会員数	出席率	コイン BOX
22 名	84.21%	2,155 円